

様式第 1 号（第 4 条関係）

新宮町ブロック塀等の診断カルテ

申請者	氏名		整理番号	
	住所		調査年月日	年 月 日
	電話番号		調査者所属名	
			調査者氏名	
塀の概要	所在地			
	種別 （どちらかにチェック）	☐ 補強コンクリートブロック造 ☐ 組積造（れんが造、石造、コンクリートブロック造、その他）		
	延長・高さ （撤去範囲）	延長	m・高さ	m
	撤去方法 （どちらかにチェック）	☐ 全部撤去 ☐ 一部撤去 → ☐ 建築基準法第 4 2 条に規定する道路内にある ☐ 建築基準法第 4 2 条に規定する道路内にない		
	設置場所 （どちらかにチェック）	☐ 道路に面している（前面道路幅員 m） ☐ 道路に面していない		

診断項目		基準点	評価点
建築後の年数	10 年未満	10	①
	10 年以上、20 年未満	8	
	20 年以上	5	
高さの増積み	なし	10	②
	あり	0	
使用状況	塀単独	10	③
	土留め・外壁等を兼ねる	0	
塀の位置	塀の下に擁壁なし	10	④
	塀の下に擁壁あり	0	
塀の高さ	1.2m以下	15	⑤
	1.2mを超え、2.2m以下	10	
	2.2mを超える	0	
塀の厚さ	15cm 以上	10	⑥
	12cm	8	
	10cm	5	
透かしブロック	なし	10	⑦
	あり	5	
鉄筋	あり	10	⑧
	なし	0	
	確認不能	0	
控え壁・控え柱	あり	10	⑨
	なし	5	
かさ木	あり	10	⑩
	なし	5	
基本性能値（①～⑩までの評価点の合計）			A

診断項目		基準係数	評価係数
全体の傾き	なし	1.0	⑪
	あり	0.7	
ひび割れ	なし	1.0	⑫
	あり	0.7	
損傷	なし	1.0	⑬
	あり	0.7	
著しい汚れ （風化・劣化）	なし	1.0	⑭
	あり	0.7	
外観係数（⑪～⑭の最小値）			B

診断項目		基準係数	評価係数
ぐらつき	動かない	1.0	C
	わずかに動く	0.8	
	大きく動く	0.5	

診断項目		基準係数	評価係数
補強・転倒防止対策等の有無	あり	1.5	D
	なし	1.0	

総合評点（Q）の算定

基本性能値A	×	外観係数B	×	耐力係数C	×	保全係数D	=	総合評点Q

総合評点		判定	調査者所見
☐	$Q \geq 70$	安全と思われる	
☐	$55 \leq Q < 70$	一応安全と思われる	
☐	$40 \leq Q < 55$	注意を要する	
☐	$Q < 40$	危険である	